

お待たせ、おおつるマーケット

よ3-え 大津留

おおつる交流センター便り

よろしいえ

No.41

今年2月以来、4ヶ月ぶり

地域振興部

6月28日、おおつる交流センターにおいて、今年2月以来4ヶ月ぶりとなる「おおつるマーケット」が、梅雨の合間の晴天のもと、開催されました。

の連絡先及び体調の確認や消毒の徹底、テーブル席の間隔を保つなど十分な対策を施したうえで開催となりました。当日は、このような制限がある中でも、由布市内を始めとしたこれまで以上のお客様に訪れて頂き、大盛況の一日でした。

写真① マーケット全体の様子、写真② 県職員らとの記念写真



ありがとうございました

農業生産部

写真 収穫の様子



7月9日より、瀬口地区の畑において、

品質優先、唐辛子の収穫が始まる

今年4月に植付けをした唐辛子の収穫が始まりました。収穫に際しては、毛髪混入の禁止の徹底など品質に対して細心の注意を払いながらも、これまでの4日間に地元有志の方々などのご協力によって、コンテナ70箱分、およそ600kg超の収穫がありました。

県職/市職員も応援に

今回のおおつるマーケットには、大分県中部振興局様より、磯田健振興局長を始め、梅木慎太郎主幹、大江はるな主事並びに由布市庄内振興局地域振興課様からも担当職員が応援の為に来訪され、受付や消毒などのお手伝いを頂きました。

イノシシのヒトリゴト②

いのだとか。私的には飲み物が飲めるのは良いかな！笑 暑い中で作業される方は熱中症にお気をつけて！

後藤(さ)

令和 2年 7月23日
大津留まちづくり
協議会発行
☎080-7989-1497

お知らせ

おおつるマーケット(毎月第4日曜日)
*今月は、7月26日(日)9時~13時
おおつるマーケットは、感染拡大予防ガイドラインに基づき、実施しています。しゃべり場かじかは、当面の間、中止します。

大津留のまちづくりに関するご意見、ご要望をお待ちしています。

おおつるの人々⑳



井元民子さん

宗寿寺地区の、井元民子さん(88)。22歳で平石地区から嫁いできました。民子さんが38歳の時に夫に先立たれ、それ以来、子供3人を育てながら農業一筋に頑張ってきた。そんなご苦労もあってか、今では孫8人と曾孫3人に恵まれる民子さん。6月には曾孫など親族11人が集い、米寿のお祝いがありました。その時のことを大変喜んでおられました。

最近、外での作業があり、涼しげなマスクを探していました。こちら蒸れにくく、目元にあとが付きにくいのが売りだそう。また、濡らして軽く絞り振ってから着用すると涼しいのは、マスクを外さず(ずらさず)